



原点 に立って、 未来 へステップ

■今月の強調目標

EMC/E
YES

2015-2016 年度
東日本区理事通信

第 4 号

2015年10月5日発行

理事メッセージ 東日本区理事 渡辺 隆 (甲府)

葡 萄の葉の緑がボルドー色に変わる頃が、甲州の秋の盛りです。

その昔は、淡い紫いろの甲州ブドウがほとんどでしたが、今では巨峰・ピオーネ・マスカットなど、色も姿も甘味も十分で品種に溢れ、秋を代表するフルーツが満喫できます。かつての甘味も淡い甲州ブドウの多くは、今では白ワインの原料になり、ワイン好きの方に楽しまれているようです。

このような茶の間の話はさておきまして、先日の大雨によって、茨城県の鬼怒川が氾濫し、甚大な被害に遭われました方々、特に茨城YMCAに関係される団体の皆様、茨城ワイズに関係されます皆様にお見舞い申し上げます。

相川達男地域奉仕事業主任、そして鈴木雅博関東東部部長のリーダーシップの下で、被災地支援が素早く実施され、各部を中心に災害復興に向けた募金活動がYMCA同盟とワイズメンズクラブの両面から実施されています。ぜひ多くの皆様からのお支えをお願いいたします。

8月29日の北海道を皮切りに部会が始まり、北東部は仙台で、湘南・沖縄部は横浜で、富士山部は伊東で、

関東東部は東京(清澄白河)で盛大に開催されました。

今年度は部の活性化・強化を理事方針に掲げさせていただき、各部でのご理解・協力が得られ、各部で趣向が凝らされ、事業主任と部事業主査の方々の顔の見える部会のプログラムが多く、年度の終わりには活性化された部が出来上がるのではと想像しています。

また、部会運営は若い会員の活躍が目立ち、会員拡大への基礎が着々と進んでいるようです。

今月のワイズ強調月間テーマはEMC活動月間で、特に新しいクラブを作ろうという月間であることと同時に、YES協調月間でもあります。これはワイズの新クラブ設立を目指すクラブを支援する目的の基金月間です。

今年度東日本区会員数は902名でスタートいたしました。各クラブ・各部の会員増強に向けたご努力のおかげで、9月末現在で19名の新会員をお迎えすることができました。

新クラブの設立に向けては前年度からのご努力がよいよ北東部の石巻市周辺で、東新部は多摩地区で実を結びそうです。

何ととしてでも、1,000名に届く会員数を実現したいものです。

強調 目標

10月EMC/E強調月間に寄せて

会員増強事業主任 池田 直文

会員 増強

今年度、各部で新クラブを想定してEMCのEであるエクステンションを考えていこうと訴えてきました。

▼北海道部: 現在4クラブ、範囲が広く大変だと思っておりますが、宜しくお願いたします。▼北東部: 石巻広域クラブをなんとか年度内にチャーターできればと思っております。宮古のクラブも頑張ってもらえばと思っております。▼関東東部: 昨年度『東京ベイサイド』を設立し勢いに乗ってますので、次なる新クラブを考えていただければと思っております。▼東新部: 多摩センター地区で動いておりますが、何とか今年度中にメドが付けばと思っております。▼あずさ部: 実力のあるクラブが多いので、期待しております。▼湘南・沖縄部: 沖縄クラブで多くの会員が減少したので、より一層新クラブ設立にご尽力下さい。▼富士山部: 出身部ですので本年度中に畑を耕し種蒔きまでもっていただければと思っております。新クラブ設立にはYES基金からの支援もあります。宜しくお願い致します。

ユ ース

第28回 YVLF 開催

実行委員長 衣笠 輝夫

第28回ユースボランティア・リーダーズフォーラムが9月11日(金)～13日(日)、東京YMCA山中湖センターにおいて、内容豊かに無事終了しましたことをご報告いたします。前日までの豪雨の影響で「とちぎYMCA」の2名は残念ながら参加ができませんでしたが、このフォーラムで研修したことを少しでも分かち合うことができますよう願います。講師の篠田秀樹(東京江東クラブ休会中)さんのリーダーと同じ目線からの発題を受け、数回のグループタイムでの話し合いは、リーダーに求められるものを一生懸命考え、自分と向き合い、新しい自分を発見するプロセスであったと思っております。最終日のグループ発表は形に拘らず、自由な発想によるもので、各グループの特徴がよくでており大変印象的なものでした。ワイズメンが部分参加を含め、参加リーダー数と同じ34名も参加いただき、リーダーたちにとって良い刺激と支えになったと思っております。参加リーダーは、足元の各YMCAに戻り、このフォーラムで得た経験とスキルを分かち合い、活躍いただくことを願っています。



湘南・沖縄部部会

事業主査を中心に分科会

9月26日(土)、横浜市のワークピア横浜にて、湘南・沖縄部(今城高之部長)の部会が開催されました。岡戸良子氏(横浜YMCA常議員、清泉女学院ボランティアセンター長)による「ボランティア活動の勧めとその喜び」と題した記念講演や、4事業主査を議長にした事業別分科会では、短い時間でしたが活発な意見交換がなされました。また、前年度のブースター賞が峯尾舜さん(金沢八景)に伝達された他、常総市水害支援募金および東日本大震災復興支援のための席上献金が募られました。参加者は67人でした。



関東東部部会

覚悟を決めよう!- 岡本尚男さん講演

10月3日(土)、東京江東区・清澄庭園内の大正記念館において、関東東部(鈴木雅博部長)部会が開催されました。事業主査が区事業主任とともに、担当事業の報告をした後、記念講演では、元日本区理事・岡本尚男さん(京都キャピタル)が、ご自身の経験を通して得たワイズ論を展開され、「クラブ、部存続のために覚悟を決めよう!」と檄を飛ばされました。懇親会では、タレントの服部真湖さんの日本舞踊や、前年度ブースター賞伝達(東京ベイサイド・堀江和広さん)、種々アピールが賑やかに行われました。なお、常総市水害支援募金、

富士山部部会

涙の感謝状贈呈

9月27日(日)、相模湾に臨む伊東市の道の駅伊東マリンタウンにおいて、富士山部(久保田康正部長)の部会が開催されました。前年度の部内表彰や感謝状が贈呈されました。任期中に急逝された故木村朗直前部長のみつえ夫人に感謝状が贈られた場面では、久保田部長の目から思わず涙があふれました。各クラブから現状報告があり、熱海クラブからは、東山荘・堀口所長に東山荘100年募金として43万円の贈呈(目録)がありました。懇親会では、各種アピールが賑やかに行われました。また、常総市水害支援とロールバックマラリアへの募金が行われました。参加者は107人でした。



ロールバック・マラリア献金が募られました。参加者は90人でした。



YMCA たより

連絡主事 田尻 忠邦

▼ 8月21日～31日にかけて世界YMCA同盟主催第2期チェンジ・エージェント育成のプロジェクトは、グローバルギャザリングとして、日本のNGO“ピースボート”の協力を得て船上で行われました。世界60ヶ国と地域から150名(日本からは8名)のユースが参加しました。

▼ 9月7日～11日の日程で、第19回アジア・太平洋YMCA大会が韓国大田市で開催され、23ヶ国366人が参加し、日本からは31名(内ユース17名)が参加しました。今回は、山田公平APAY総主事の最終期の大会

となり、次期総主事には韓国YMCA連盟総主事ナン・ブウォン氏が指名されました。会長には、バングラディッシュYMCA会長で現APAY副会長のバブー・ゴメス氏が選挙の結果選出され、東北アジア地域の副会長に同盟理事の長尾ひろみ氏が選ばれました。

▼ 9月26日に東山荘で新本館建設の起工式が行われました。約50名の関係者が参列して、グラウンドに設営されたテントの中で催されました。式典では、日本キリスト教団御殿場教会・中島善子牧師による説教とお祈りがありました。また、古式に則り入鎌、入鋤、入鋤の儀式が執り行われました。10月から工事が始まり、2016年6月の完成予定です。

地域奉仕

地域奉仕事業主任
事業通信 相川 達男（東京江東）

▼ 常総市水害被害復興支援募金のお願い

すでにご案内の通り、去る9月10日の台風18号により茨城県・栃木県・宮城県の各地には、甚大な水害被害が発生しました。特に常総市は広範囲の浸水被害を被りました。茨城YMCAでは、1日も早い復旧を願い、募金の受付を開始しました。日本YMCA同盟でも、「常総市水害被害」による被災者をおぼえ、茨城YMCAによる支援活動を支えるための募金活動を10月30日(金)まで行っています。ワイズにおいても、各部会において募金の呼びかけが行われております。引き続き、クラブ例会でも実施されますよう、お願い申し上げます。

皆様からお預かりします募金は、茨城YMCAを通して下記のように用いさせていただきます。

①茨城YMCAの関係団体である水海道教会、二葉子ども園を拠点とした地域の子どもたち、家庭への支援活動のため

②茨城YMCAが協働する常総市社会福祉協議会がおこなう復興支援のため

振込先は、お近くのYMCAまたは郵便局・ゆうちょ銀行 00140-0-20196

財団法人日本YMCA同盟（*常総市と明記ください）

▼ CS写真コンテスト続報

先月の理事通信でお知らせ致しました、「CS写真コンテスト」の概要がまとまりましたので、お知らせします。クラブ会長様宛に別途案内済みです。

【応募対象写真】

2015年4月～2016年4月末までに撮影されたCS活動を題材とした写真。出来るだけデータでの提出をお願いします。プリントでの提出の場合などはご相談ください。応募写真には必ず、コメントを付け加えてください。

【応募資格】

東日本区所属の各クラブ。クラブメンバーおよびメネット、コメントが撮影したもの。クラブ単位で応募してください。各クラブ5作品まで。

【応募期間】

2016年3月15日～4月30日

【作品の送付先】

応募開始までに改めてご案内します。

【審査表彰】

2016年6月の東日本区大会で作品を展示。区大会参加者の投票、別途選出の審査員の評価を加味して決定します。東日本区大会中に発表いたします。

【詳細お問い合わせ先】

地域奉仕事業主任 相川達男（東京江東）

<t-aikawa@kamese.com>

国際交流

国際・交流事業主任
事業通信 柳澤 岳（松本）

▼BF代表募集の続報

理事通信前号で概要はご案内させて頂いております。また、クラブ会長様宛に、メールで応募用紙等を添付送信させて頂いております。

【応募資格】

■申請者所属クラブの会員一人当たりUS\$5以上のBF献金を達成している事。

■ある程度の英語によるコミュニケーションがとれる方

■申請時点において、満65才以下であること。

■フルグラントの場合は、最短3週間、最長5週間の定められた旅程に従って訪問ができ、帰国後報告書の提出、区内の各クラブへの報告の義務を果たせること。

■過去にBF代表になったことがないこと(パーシャル代表になって3年以上経過した者のフルグラントへの応募、フルグラント代表になって3年以上経過した者のパーシャルへの応募は可)。

世界的視野を持って国際親善をはかるチャンスですのでこの機会に是非エントリーして下さい。応募締切10月31日(土)までに添付ファイル(英文)を柳澤(iriyaabehara@yahoo.co.jp)まで原本(英文)を送付

してください。

なお、今年度のBF代表の小山久恵さん(東京サンライズ)は、当初9月14日から10月16日までオーストラリアを訪問予定でしたが、10月5日から11月4日までの日程に変更になりました。

▼RBM

各クラブ・各部の行事でロールバックマリアの献金箱を設置頂いており、ご協力感謝申し上げます。ロール



バックマリアの紹介掲示物(A3ラミネート十数枚)や募金箱、殺虫効果のある蚊帳の実物(実際に展示頂くとご理解を頂き易いです)が区の方でお貸出用意が御座いますので、御用入りの際は柳澤までご用命ください。

▼IBC/DBC

アジア大会でIBC/DBCお見合いマッチングブースの掲示を経て、交友を進めておられるクラブがございます。ユニークな輪が広がり、新しい交流の風が東日本区に吹くことを願っております。



チャーターバッジを集める男？

ヒストリアン 仙洞田安宏

今月はEMC/E(エクステンション)の強調月間です。新クラブの設立に多少なりとも関わった経験がある身としては、あのチャーターナイトの感激を忘れることはありません。チャーターメンバーに対して羨ましく思うのは、他のメンバーにはないチャーターバッジを付ける特権があることです。

そこで、以前から気になっていたことですが、このチャーターバッジを最大持っている人は何個だろうか？ということ。2個(つまり、2度のチャーター経験者)持っている人は、身近なメンバーを見ても心当たりが何人かいるのですが、3個以上という人はいるのだろうか、ということ。す。

色々調べていた矢先、国際書記長の西村隆夫さんが3個であることが分かりました。大阪センテニアル

(1982)、東京インターナショナルファミリー(1986)、東京センテニアル(2005)です。これ以上、つまり4個の人はいないだろうと思っていましたら、驚いたことにいました。誰だと思えますか？

長崎(1948)、熱海(1963)、カルガリー北(カナダ:1971)、熱海グローリー(1984)とえば、もうお分かりでしょう。元国際会長の竹内敏朗さんです。竹内さんの面目躍如といったところです。

さて、竹内さんの記録は今後破られないでしょうか？いや、「記録は破るためにある」と言います。一番近いのは西村さんですが、来年国際本部のサテライトオフィスがタイに出来ますので、是非タイで新クラブを作っていただきたいものです。

ワイズの様々なイベントの中で、新クラブのチャーターほど心躍るものはありません。それは、夢があり、未来があるからです。皆さんも新クラブづくりに挑戦してみませんか。

会員増強

9月の新入会者

・駿河 幸子さん(東京江東)―江東YMCA幼稚園の園長先生です。

・浅野 智史さん・安斎 一徳さん・村田 拓彦さん・吉田知水さん(以上東京ベイサイド)―4人とも、東京YMCAしのめこども園園児のお父さんで、堀江園長はじめベイサイドメンバーによる日頃のアピールによってイベント等に参加し、ベイサイドクラブの活動に共鳴され入会されました。



35代日本区理事(1989-90)、アジア地域会長(1995-96)を務められました、石井一也様(元東京セントラルクラブ、元東京西クラブ)が、9月19日に亡くなりました。

永年に亘るワイズダムへのご奉仕に感謝申し上げ、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

お知らせ

●10月・11月の予定

秋は行事が目白押し

- ✓10月10日(土) 東新部部会(東京Y東陽町センター) 13:30~17:00
- ✓10月18日(日) あずさ部部会(甲府市山梨県防災新館) 14:00~18:20
- ✓10月24日(土) 金沢八景クラブ設立10周年を祝う会(横浜ベイシェラトンホテル) 17:00~

〈次期部長・事業主任研修会〉

- ・10月31日(土) 10:30~17:00
- ・会場:東京YMCA東陽町センター
- ・次期区役員が対象ですが、ワイズダムの流れは継続しています。次次期役員に内定している方もオブザーバー参加を歓迎します。昼食の手配等もありますので、ご希望の方は、10月15日までに東日本区書記・仙洞田までご連絡下さい。
- ✓11月 7日(土) 第2回東日本区役員会(東京Y社会体育・保育専門学校)

- ✓11月14日(土) 信越妙高クラブ10周年記念例会(東京Y妙高高原ロッジ) 16:30~

〈被災地小学生サッカー交流 &ユースリーダーズアクト〉

- ・11月21日(土)・22日(日)
- ・会場:東北学院大学・泉キャンパス
- ・21日は北東部ユースリーダー・ワイズメンを対象にした被災地の現状、これからの防災等についての研修会
- ・22日はYMCA及び被災地招待チームとのサッカー交流戦を行います。

- ✓11月22日(日) 伊東クラブ40周年記念例会(伊東市・暖香園ホテル) 15:00~

〈東日本区メネットのつどい〉

- ・11月28日(土) 11:00 熱海駅出発
- ・会場:熱海市・ハートピア熱海
- ・参加費:5,000円(昼食代・MOA美術館入館料)
- ・駿河湾を一望する眺望抜群の会場で、海の幸を楽しみ、永年の課題でもあるメネットの在り方やこれからについて意見交換したいと思います。